

令和 7 年 度

通 常 総 会 議 案 書

と き 令和 7 年 6 月 3 日 (火)
ところ 札 幌 サ ン プ ラ ザ

※ この資料は、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」
第 125 条の規定に基づき、総会の通知に際し事前に提供する
ものです。

議案書は、総会当日に出席者に配付いたします。

公益社団法人 札 幌 北 法 人 会

令和7年度 通常総会次第

1. 開 会

2. ご来賓ご紹介

3. 会長挨拶

4. 議長着席

5. 定足数の確認

6. 議事録署名人指名

7. 議 事

第一号議案 令和6年度事業報告並びに決算報告承認に関する件

第二号議案 定款変更に関する件

第三号議案 任期満了に伴う役員の選任に関する件

第四号議案 会費規程（賛助会員年会費額）の改定に関する件

報告事項 1 令和7年度事業計画並びに収支予算

2 その他 報告事項

8. 議長退席

9. ご来賓ご挨拶

10. 閉 会

令和6年度 事業報告書

令和6年4月1日から令和7年3月31日

当法人会は、平成25年4月1日に公益社団法人に移行し、①税知識の普及、納税意識の高揚、税の提言に関する事業、②地域企業の健全な発展に資する事業、③地域社会への貢献を目的とする公益的な事業とともに、会員の福利厚生及び交流に資する事業を行ってきた。

具体的には、税に関する研修会・講演会の開催、租税教室・税に関する絵はがきコンクール等の税の啓発活動、中小企業の経営安定に向けた税制改正提言事項の取りまとめと提言活動、地域企業の経営支援のための各種セミナーの開催、地域に密着した社会貢献活動等の公益事業を実施してきた。また、会員のための経営者大型総合保障制度等の福利厚生制度の普及推進と総会懇親会、新年賀詞交歓会等の会員交流事業を行ってきた。

組織面においては、会員増強特別委員会を開催し、管内・管外を問わず役員等一人最低1社の会員増強の要請を行うなどの会員増強運動に取り組んだ結果、162社（内 管外法人等紹介18社）の加入勧奨が図られた。

1 税知識の普及を目的とする事業

会員並びに非会員、一般市民等を対象に、税知識の普及を目的として次の研修会等を開催した。

- (1) 新設法人税務研修会（3回開催）
- (2) 年末調整説明会（2回開催）
- (3) 租税教室（小学校6校及び高等支援学校1校）
- (4) 改正税法等の税務研修会（8回開催）
- (5) 申告書作成実務研修会（1回開催）
- (6) 税務等参考図書の配布（6回実施）

2 納税意識の高揚を目的とする事業

- (1) 税に関する絵はがきコンクール

管内の小学4年生から小学6年生を対象に、税が毎日の生活の中でどのように役立っているかを知ってもらうことを目的に、税に関する絵はがきコンクールを全法連・道法連と連携して実施した。

本年度は応募校及び応募件数とも前年より減少したが、24校から986点の応募があり、入選作品68点を表彰し、3か所で作品展を開催した。

- (2) 広報誌及びホームページによる税情報の発信

管内の法人を対象に、税情報の発信を目的に広報誌「礎」を年3回発行した。

ホームページには、インボイス制度や定額減税特設サイトなどの国税関連バナーのほか、全法連が企画し国税庁が後援する「自主点検チェックシート」、新作インターネット・セミナーの視聴コーナーを設置して最新情報の発信に努めた。

3 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

(1) 税制改正提言のとりまとめ

令和7年度の税制改正提言については、中小法人に適用される法人税軽減税率15%の本則化と適用所得金額の大幅な引上げ等による租税負担の軽減措置、事業用資産を一般資産と切り離した本格的な事業承継税制の創設、インボイス制度や電子帳簿保存法改正の周知徹底と事務負担の軽減、持続可能な社会保障制度の確立と財政健全化等を骨子として、全法連・道法連と連携の下、苫小牧市で9月開催の全道大会で採択し全法連に進達され、10月に鹿児島市で開催された全国大会には代表が参加した。

(2) 税制改正について関係機関への提言

全国大会で採択された税制改正提言事項については、令和6年11月に当会税制委員会担当副会長が地元選出の国会議員事務所を訪れ手交した。

(3) 全国・全道青年の集い

全国・全道の青年経営者等が集い、租税教育の充実、地域企業・地域社会の健全な発展等の目的を達成するための意見交換の場として、9月に富良野市で開催した全道青年の集い、11月には福井市及び越前市で開催された全国青年の集いに代表が参加した。

(4) 全国女性フォーラム・女性部会全道大会

全国・全道の女性経営者等が集い、税の啓発活動の充実、地域企業・地域社会の健全な発展等の目的を達成するための意見交換の場として、4月に広島市で開催された全国女性フォーラム、10月に北見市で開催された女性部会全道大会に代表が参加した。

4 地域企業の健全な発展に資する事業

(1) 経営戦略、労務管理、企業会計等のセミナーの開催

管内の法人を対象に、札幌五法人会共催で経営・労務管理・簿記会計・税務対策・社会保険・新入社員研修等をテーマに、合同セミナーを年7回開催した。

(2) インターネット・セミナー用配信バナーの設置

管内の法人及び一般市民を対象に、経営・税務等幅広い分野のセミナーを無料で受講できるインターネット・セミナーの配信バナーをホームページに設置した。

5 地域社会への貢献を目的とする事業

地域環境整備として、札幌市北区・東区に冬期の歩行者用砂箱をそれぞれ6基の設置等を実施した。

また、札幌市北区にある児童養護2施設に対して、施設から要望のあったグループ生活用備品等を寄贈した。

管内4支部では、石狩支部が石狩市へ耳が不自由な人のために音声情報の要点を文字にする「要約筆記」に必要な機器一式を寄贈、当別支部においては、災害時用として自動排泄処理トランク型ポータブルトイレ「ラップポ

ン・トレッカー」と公的施設用 AED を当別町へ寄贈した。

新篠津支部では、防災用ダンボールベット「A I エコダンベット」40 台を新篠津村へ寄贈し、石狩北支部では、校内行事のほか災害時地域住民等活用用としてテント 1 張りを石狩市立厚田学園に寄贈した。

なお、当別支部及び新篠津支部の寄贈に際しては、大同生命保険㈱の「ビッグハートネットワーク（社会貢献活動）」から支援を受けた。

6 会員の交流に資する事業

- (1) 会員相互の親睦や異業種交流を図ることを目的に、総会後の懇親会、新年賀詞交歓会等の会員交流事業を実施した。
- (2) 健康増進と会員の交流のため春・秋の会員親睦ゴルフコンペと秋の会員交流パークゴルフ大会を実施した。
- (3) 10月3日（木）開催の第40回法人会全国大会（鹿児島大会）の参加に併せて、仙巖園、西郷南洲顕彰館、知覧特攻平和会館などの見学・研修旅行を実施した。
- (4) 新会員税務研修会に併せて新会員と紹介者を交えた懇親会を開催し、役員等との名刺交換や壇上における企業PRなど、会員交流の場を提供した。

7 福利厚生等に資する事業

- (1) 経営者大型総合保障制度の普及推進
大同生命保険㈱・AIG 損害保険㈱と提携したこの保険制度は、経営者や従業員の病気・事故による死亡・高度障害・入院等、国内外を問わず保障する法人会会員だけの独自の厚生制度であり、普及推進のため役員による紹介運動等を実施した。
- (2) ビジネスガードの普及推進
AIG 損害保険㈱と提携したこの保険制度は、企業の様々なリスクをサポートする「業務災害総合保険」、「企業向け火災保険」、「事業総合賠償責任保険」からなる保険であり、会員企業防衛のため普及推進に努めた。
- (3) がん保険等制度の普及推進
アフラック生命保険㈱と提携したこの保険制度は、「生きるためのがん保険」、「医療保険」、「介護保険」、「かしこく備える終身保険」からなる保険で、会員企業の福利厚生制度に繋がる「保険転入の促進」や「よりそうがん相談サポート」の普及推進に努めた。
- (4) 貸倒保障制度の普及促進
取引先への売掛金債務不履行が生じた場合の保険制度については、会員企業の経営の安定化のため三井住友海上火災保険㈱と連携して、普及促進に努めた。

8 組織・財政の充実に資する事業

組織及び財政の充実に資するため、9月から12月の4か月間を会員増強特別月間として会員増強運動を展開し、多くの新会員を獲得することができた。

正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日

(単位：円)

科 目	当年度	事業別内訳			前年度	増 減	適 用
		公 益	収 益	法 人			
一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益	130	130	0	0	70	60	
基本財産受取利息	130	130			70	60	
特定資産運用益	452	0	0	452	133	319	
特定資産受取利息	452			452	133	319	
受取会費	24,738,500	4,947,700	0	19,790,800	24,748,500	-10,000	
正会員受取会費	23,790,500	4,758,100		19,032,400	23,761,500	29,000	
賛助会員受取会費	948,000	189,600		758,400	987,000	-39,000	
事業収益	6,900	6,900	0	0	11,620	-4,720	
研修事業収益	6,900	6,900			11,620	-4,720	合同セミナー資料収入
受取補助金等	22,314,900	21,964,900	0	350,000	21,912,100	402,800	
受取県連補助金	270,000	270,000			270,000	0	道法連講師謝金・社会貢献活動助成金
受取全法連助成金	350,000			350,000	390,000	-40,000	事務局・ガバナンス強化支援
受取全法連助成金振替額	21,694,900	21,694,900			21,252,100	442,800	全法連 助成金A
受取負担金	10,409,640	2,644,300	7,765,340	0	8,356,346	2,053,294	
受取負担金	9,473,640	2,644,300	6,829,340		7,384,346	2,089,294	大会参加旅費、ゴルフ等参加者負担金
青年・女性部会受取負担金	936,000		936,000		972,000	-36,000	青年・女性部会年会費
雑収益	1,931,416	0	287,500	1,643,916	2,078,386	-146,970	
受取利息	8,820			8,820	164	8,656	
雑収益	1,922,596		287,500	1,635,096	2,078,222	-155,626	道法連研修報酬金・厚生制度報酬金
経常収益計	59,401,938	29,563,930	8,052,840	21,785,168	57,107,155	2,294,783	
(2) 経常費用						0	
事業費	51,361,204	30,948,389	20,412,815		51,584,267	-223,063	
給料手当	11,382,971	8,853,422	2,529,549		11,606,988	-224,017	事務局全職員給与及び通勤費総額
退職給付費用	466,560	362,880	103,680		414,720	51,840	サポートさっぽろ
福利厚生費	2,190,065	1,703,384	486,681		1,897,594	292,471	法定福利厚生費等
事務委託費	1,378,816	1,072,414	306,402		1,301,958	76,858	4支部委託費・日本システム収納係
会議費	7,950,449	211,765	7,738,684		7,163,487	786,962	大会、作品展等の準備、会員増強会議等
旅費交通費	5,411,489	3,221,540	2,189,949		3,829,195	1,582,294	合同セミナー講師旅費、大会等旅費
通信運搬費	3,404,686	2,583,032	821,654		3,589,136	-184,450	広報誌郵送費・各種案内郵送費等
減価償却費	221,740	172,465	49,275		240,979	-19,239	パソコン・紙折機・看板等償却
消耗品費	7,792,643	4,626,842	3,165,801		9,453,882	-1,661,239	配付用小冊子、社会貢献寄贈物品等
印刷製本費	2,391,150	1,822,721	568,429		2,391,263	-113	広報誌「礎」等印刷費等
賃借料	1,866,370	1,451,622	414,748		1,844,145	22,225	本部事務局賃借料・水道光熱費
諸謝金	361,425	250,740	110,685		287,931	73,494	特別講演会、合同セミナー等講師謝金
支払負担金	1,848,250	770,000	1,078,250		2,535,012	-686,762	大会等の登録料、懇親会費
支払寄付金	60,000	60,000			50,000	10,000	地域振興各種助成金
委託費	913,111	880,111	33,000		950,157	-37,046	社会貢献事業、広報誌封入委託費等
会場費	1,214,535	921,785	292,750		1,352,382	-137,847	研修会等会場費
広告宣伝費	0	0	0		9,900	-9,900	本部事務局看板掲出料
事務機器保守料	764,604	594,693	169,911		952,434	-187,830	事務機器リース料等
事務所管理費	1,050,965	817,418	233,547		1,050,965	0	共益費等
支払手数料	108,584	84,455	24,129		87,282	21,302	振込手数料等
新聞図書費	440,959	381,559	59,400		485,347	-44,388	法規集加除・税務参考図書購入費等
雑費	141,832	105,541	36,291		89,510	52,322	名刺作成費等
管理費	6,327,482			6,327,482	6,957,060	-629,578	
給料手当	1,264,774			1,264,774	1,289,665	-24,891	
退職給付費用	51,840			51,840	46,080	5,760	
福利厚生費	243,340			243,340	210,843	32,497	
事務委託費	153,200			153,200	144,660	8,540	
会議費	1,074,958			1,074,958	1,534,124	-459,166	総会、理事会、各種役員会、支部会議等
旅費交通費	303,907			303,907	287,781	16,126	
通信運搬費	493,321			493,321	567,850	-74,529	
減価償却費	24,637			24,637	26,775	-2,138	
消耗品費	443,275			443,275	77,761	365,514	
印刷製本費	310,531			310,531	437,927	-127,396	
賃借料	207,374			207,374	204,904	2,470	
諸会費	556,940			556,940	554,060	2,880	商工会議所、商工会会費
委託費	16,500			16,500	16,500	0	
広告宣伝費	93,500			93,500	94,600	-1,100	広告掲載料
渉外慶弔費	225,389			225,389	165,320	60,069	慶弔費（祝金・饗別・香典・花輪・電報等）
表彰費	569,000			569,000	994,000	-425,000	会員増強報償費等
事務機器保守料	84,955			84,955	105,826	-20,871	
事務所管理費	116,773			116,773	116,773	0	
支払手数料	12,063			12,063	9,697	2,366	
新聞図書費	66,128			66,128	61,970	4,158	道新、地域政治・経済誌など
雑費	15,077			15,077	9,944	5,133	
経常費用計	57,688,686	30,948,389	20,412,815	6,327,482	58,541,327	-852,641	
評価損益等調整前当期経常増減額	1,713,252	-1,384,459	-12,359,975	15,457,686	-1,434,172	3,147,424	
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	
当期経常増減額	1,713,252	-1,384,459	-12,359,975	15,457,686	-1,434,172	3,147,424	
2. 経常外増減の部						0	
(1) 経常外収益					0	0	
(2) 経常外費用						0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	
法人税、住民税及び事業税	20,000			20,000	20,000	0	
当期一般正味財産増減額	1,693,252	-1,384,459	-12,359,975	15,437,686	-1,454,172	3,147,424	
一般正味財産期首残高	29,441,721	-52,560,881	-84,233,172	166,235,774	30,895,893	-1,454,172	
一般正味財産期末残高	31,134,973	-53,945,340	-96,593,147	181,673,460	29,441,721	1,693,252	
正味財産期末残高	31,134,973	-53,945,340	-96,593,147	181,673,460	29,441,721	1,693,252	

(注1) 受取会費については、会費規定第3条に基づき、〔公益目的事業会計(事業費)20.0%、法人会計(管理費)80.0%〕配賦している。

(注2) 事業費の各勘定科目には当該事業会計の直接費に管理費からの配賦額(間接経費)を加算している。管理費から事業費への配賦が可能な間接経費については従事割合等に基づき、〔公益目的事業会計(事業費)70.0%、収益事業会計(事業費)20.0%、法人会計(管理費)10.0%〕配賦している。

(注3) 公益事業割合は、公益事業欄の経常費用計30,948,389円÷当年度経常費用計57,688,686円で求められ、53. 7%である。

第一号議案 令和6年度決算報告承認の件

貸 借 対 照 表

令和 7 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	17,870,264	16,072,833	1,797,431
普通預金	17,870,264	16,072,833	1,797,431
流動資産合計	17,870,264	16,072,833	1,797,431
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	5,000,000	5,000,000	0
基本財産合計	5,000,000	5,000,000	0
(2) 特定資産			
減価償却引当資産	348,287	348,092	195
財政調整引当資産	6,357,593	6,357,593	0
周年事業引当資産	270,750	270,750	0
特定資産合計	6,976,630	6,976,435	195
(3) その他固定資産			
構築物	737,100	795,420	△ 58,320
什器備品	56,568	165,425	△ 108,857
ソフトウェア	19,800	99,000	△ 79,200
電話加入権	224,348	224,348	0
敷金	480,000	480,000	0
その他固定資産合計	1,517,816	1,764,193	△ 246,377
固定資産合計	13,494,446	13,740,628	△ 246,182
資産合計	31,364,710	29,813,461	1,551,249
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受金	18,000	0	18,000
預り金	191,737	351,740	△ 160,003
未払法人税等	20,000	20,000	0
流動負債合計	229,737	371,740	△ 142,003
負債合計	229,737	371,740	△ 142,003
III 正味財産の部			
1. 基金			
基金	0	0	0
2. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
3. 一般正味財産			
(1) 代替基金	0	0	0
(2) その他一般正味財産	31,134,973	29,441,721	1,693,252
一般正味財産合計	31,134,973	29,441,721	1,693,252
(うち基本財産への充当額)	5,000,000	5,000,000	0
(うち特定資産への充当額)	6,976,630	6,976,435	195
正味財産合計	31,134,973	29,441,721	1,693,252
負債及び正味財産合計	31,364,710	29,813,461	1,551,249

第一号議案 令和6年度決算報告承認の件

財 産 目 録

令和 7 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	金 額
(流動資産)			17,870,264
預 金		北洋銀行 北24条支店	1,340,672
		北海道銀行 北24条支店	1,014,668
		北海道信用金庫 白楊支店	297,629
		北海道信用金庫 幌北支店	717,318
		ゆうちょ銀行 札幌北23条店	360,683
		空知信用金庫 札幌北支店	51,836
		北海道信用金庫 石狩支店 (石狩支部)	304,534
		北海道銀行 花川支店 (石狩支部)	1,200,261
		北洋銀行 花川北支店 (石狩支部)	1,591,386
		北門信用金庫 石狩支店 (石狩支部)	96,549
		北海道銀行 当別支店 (当別支部)	1,631,839
		北海道信用金庫 当別支店 (当別支部)	1,506,175
		北海道信用金庫 新篠津支店 (新篠津支部)	1,080,639
		北海道信用金庫 石狩支店 (石狩北支部)	421,424
		ゆうちょ銀行 厚田店 (石狩北支部)	330,464
		北門信用金庫 浜益支店 (石狩北支部)	373,990
		北洋銀行 北24条支店 (青年部会)	3,130,319
		北海道信用金庫 白楊支店 (青年部会)	777,164
		北洋銀行 北24条支店 (女性部会)	942,714
		北海道信用金庫 白楊支店 (女性部会)	700,000
流動資産合計			17,870,264
(固定資産)			
基本財産	定期預金		5,000,000
		北洋銀行 北24条支店	3,500,000
特定資産		北海道銀行 北24条支店	1,000,000
		北海道信用金庫 幌北支店	500,000
			6,976,630
		北陸銀行 麻生支店	348,287
			6,357,593
	減価償却引当資産 財政調整引当資産	北海道信用金庫 白楊支店	810,000
		空知信用金庫 札幌北支店	3,000,000
		北海道信用金庫 石狩支店 (石狩支部)	1,000,000
		北洋銀行 北24条支店	1,547,593
			270,750
周年事業引当資産	北海道銀行 当別支店 (当別支部フ)	270,750	
		1,517,816	
		737,100	
		56,568	
		19,800	
		224,348	
		480,000	
固定資産合計			13,494,446
資産合計			31,364,710
(流動負債)			
前受金 預り金 源泉所得税預り金 社会保険料預り金 未払法人税等			18,000
			191,737
			49,480
			142,257
			20,000
流動負債合計			229,737
負債合計			229,737
正味財産			31,134,973

監 査 報 告 書

公益社団法人 札幌北法人会

会 長 加藤 欽也 殿

令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日までの事業年度の理事の職務執行状況及び財産の状況を監査しましたので、次のとおり報告いたします。

- 1 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 2 理事の職務の執行に関する不正の行為、又は法令若しくは定款に違反する重要な事実は認められません。
- 3 計算書類並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

令和 7 年 4 月 14 日

公益社団法人 札幌北法人会

監 事 堀 川 和 雄



監 事 米 子 保 則



監 事 谷 幹 夫



第二号議案 定款変更に関する件

定款変更（案）について

1 外部理事・外部監事の選任（設置の義務化）に伴う定款の変更について

令和7年公益法人制度の改正により、外部理事・外部監事の選任が公益認定基準になるため、現行定款第20条（役員の選任）第1項に「必要に応じて、総会の決議によって会員以外の者から選任することができる。」と追加し、第3項を削除する。

2 損益計算書の（正味財産増減計算書）の削除について

新公益法人会計基準により「損益計算書（正味財産増減計算書）」の括弧書き部分の「正味財産増減計算書」が「活動計算書」に名称変更されたが、どちらも損益計算書に変わりが無いことから名称変更を行わず、括弧書きそのものを削除する。

これらにより、定款第12条及び第41条を改定する。

3 附則への施行の明記について

定款の変更について、附則に「定款の改定は、議決後直ちに施行する。」と明記し、役員の改選を有効とする措置を図る。

第三号議案 任期満了に伴う役員選任に関する件

役員選考委員長 横沢龍朗

公益社団法人 札幌北法人会 理事・監事候補者名簿

令和7年4月24日現在

(敬称略)

番 号	区 分	地 区	会 社 名	氏 名	(ふりがな)	備考
1	理 事	16	昭 和 交 通 (株)	加 藤 欽 也	か とう きん や	
2	"	2	北 海 道 和 光 純 薬 (株)	横 沢 龍 朗	よこさわ たつろう	
3	"	3	(株) 鈴 木 工 業 所	鈴 木 成 一	すずき せい いち	
4	"	4	岡 本 印 刷 (株)	高 島 法 吉	たかしま のりよし	
5	"	12	(一社)北海道解体工事業協会	堀 井 太 一	ほりい たい ち	
6	"	12	正 栄 機 工 (株)	及 川 泉	おいかわ いずみ	
7	"	15	(株) 梅 内 工 業	梅 内 豊	うめうち ゆたか	
8	"	11	丸 菱 建 設 (株)	鈴 木 吉 則	すずき よしのり	
9	"	12	第 一 包 装 資 材 (株)	堂 腰 秀 幸	どうこし ひでゆき	
10	"	石 狩	半 澤 建 設 (株)	半 澤 孝 幸	はんざわ たかゆき	
11	"	当 別	宮 永 建 設 (株)	宮 永 雅 己	みやなが まさき	
12	"	新篠津	高 井 商 事 (株)	高 井 博 美	た か い ひろみ	
13	"	石狩北	岸 本 産 業 (株)	岸 本 教 範	きしもと よしのり	
14	"	1	(株) 横 山 ビ ル	横 山 峰 子	よこやま みねこ	
15	"	1	(有)朝日田コーポレーション	朝日田 雄 人	あさひだ ゆうと	
16	"	1	三 共 電 気 工 業 (株)	萩 本 哲 夫	はぎもと てつお	
17	"	1	北 海 道 郵 便 通 送 (株)	中 田 公 成	なかた こうせい	
18	"	1	(株)北海道銀行(第6法人営業部)	岡 田 直 人	おかだ なおと	新
19	"	1	(株)しんぎん北海道金融センター	加 藤 英 彰	かとう ひであき	新
20	"	1	(株)ダ イ ナ シ ス テ ム	高 村 和 博	たかむら かずひろ	新
21	"	2	テ ッ ヤ (株)	磯 田 宏 明	いそだ ひろあき	
22	"	2	協 立 産 業 (株)	加 藤 絢 也	かとう じゅんや	
23	"	2	(株) ム ト ウ	米 沢 英 明	よねざわ ひであき	
24	"	2	北 榮 興 業 (株)	高 田 知 明	たかだ ともあき	新
25	"	2	フ ァ ミ リ ア 飛 内 (株)	菅 野 英 幸	すがの ひでゆき	新
26	"	3	(株)サスティナブルシティ	菅 澤 紀 生	すがさわ のりお	
27	"	3	谷経営コンサルタント事務所(有)	谷 幹 夫	た に み き お	
28	"	3	(一財)札幌勤労者職業福祉センター	小田原 史 佳	おだわら ふみよし	
29	"	3	(株) 丸 果 河 田 商 店	河 田 敏 幸	かわだ としゆき	
30	"	3	田 島 金 属 工 業 (株)	田 島 隆 宏	たじまた かひろ	
31	"	3	(株) M A K O T O	大 和 友 幸	やまと ともゆき	
32	"	3	北 海 道 日 植 (株)	吉 村 仁 志	よしむら ひとし	
33	"	3	(株)サンコーポレーション	小 関 雄 作	こせき ゆうさく	
34	"	3	(株) C E & D	中 島 匠	なかじま たくみ	新
35	"	4	丸 交 道 交 (株)	玉 川 真 起子	たまがわ まきこ	
36	"	4	(株) 丸 稻 武 田 建 設	武 田 司	た け だ つ か さ	
37	"	5	ク ワ ハ ラ 食 糧 (株)	桑 原 隆 之	くわはら たかゆき	
38	"	5	(株) サ ン 建 築 設 計	中 村 靖 哉	なかむら のぶや	
39	"	5	(株)ホー ム 企 画 セ ン タ ー	浅 井 正 則	あさい まさのり	
40	"	5	(株)北陸銀行(麻生支店)	橋 本 譲	はしもと ゆずる	新
41	"	6	(株) 藤 井 工 務 店	藤 井 公 人	ふじい きみひと	
42	"	6	(株) 北 水 工 業	品 野 正 巳	しな の まさみ	
43	"	6	(株)弘ビジネス教育研究所	栗 原 弘	くりはら ひろし	
44	"	6	(株)ネ ン セ ツ	佐 原 洋 史	さはら ひろふみ	
45	"	7	北 海 道 三 祐 (株)	笹 浪 圭 吾	ささな みけいご	
46	"	7	(株) 北 成 土 地	内 山 計 司	うちやま けいじ	
47	"	7	(株) 澤 木 テ ッ ク	和 田 基 志	わ だ も と し	
48	"	8	(株) 平 成 道 路	坂 本 雄 二	さかもと ゆうじ	
49	"	8	(有) 東 成 道 飾	菊 地 満 祐	きくち みつひろ	
50	"	8	札 幌 ペ ッ ク (株)	前 田 卓 哉	まえだ たくや	
51	"	8	(株) 松 原 米 穀	松 原 久	まつばら ひさし	
52	"	8	マ ル ミ ブ ラ ス (株)	刈 田 晋 弥	かりた しんや	
53	"	8	(株) 宮 崎 自 動 車 工 業	宮 崎 昌 哉	みやざき まさや	
54	"	8	エ ス ケ ー リ ー ス (株)	関 庸 平	せき よう へい	
55	"	8	(有) ワ ー ケ ン	三 浦 正 勝	みうら まさかつ	
56	"	9	(株) ア イ ビ ッ ク	今 西 輝	いまにし あきら	
57	"	9	(株)北洋銀行(光星支店)	安 保 敦 司	あんぼ あつし	
58	"	9	(株) り ん ゆ う 観 光	植 田 拓 史	う え だ ひろし	
59	"	10	(株) ア ク ア ホ ー ム	長 澤 慎 治	ながさわ しんじ	
60	"	10	留 萌 信 用 金 庫 (札 幌 支 店)	千 葉 修 一	ちば しゅういち	新
61	"	10	(株) 興 陽 技 建	石 田 頼 之	いしだ よりゆき	
62	"	10	(株) 石 橋 産 業	石 橋 貴 文	いしばし たかふみ	
63	"	10	(株) 伊 藤 塗 工 部	伊 藤 龍 平	いとうりゅう へい	
64	"	10	(株) 井 上 技 研	犬 嶋 由 香里	いぬしま ゆかり	
65	"	10	(株)K-ネクスト・プランニング	湯 浅 さ おり	ゆ あ さ さ おり	
66	"	10	(株) ビ ル ド ワ ー ク	村 上 誠	むら か み まこと	新
67	"	10	早 川 商 事 (株)	田 島 仁 史	たじま ひとし	新
68	"	10	(株) 牧 野 測 量	榊 泰 範	さ か き や す のり	新

※ 備考欄の「新」表示は新任の者、無表示は再任の者である。

公益社団法人 札幌北法人会 理事・監事候補者名簿 令和7年4月24日現在

(敬称略)

番 号	区 分	地 区	会 社 名	氏 名	(ふりがな)	備考
69	理 事	11	(株) オ ネ ス ト	原 哲 也	は ら て つ や	
70	〃	11	榆 創 研 (株)	河 上 太	か わ か み ふ と し	
71	〃	11	(株) プロジェクト・フォー	中 田 泰 弘	な か た や す ひ ろ	
72	〃	11	(株) ナンシンデザイン	石 黒 真 司	い し ぐ ろ し ん じ	新
73	〃	12	日 本 電 電 (株)	池 上 妥 意	い け が み だ い	
74	〃	12	(株) 音 の 岩 泉	栗 山 誠	く り や ま ま こ と	
75	〃	12	(有) 若 原 機 械	若 原 智 春	わ か は ら と も は る	
76	〃	12	(株) レ ア ッ ク ス	成 田 昌 幸	な り た ま さ ゆ き	
77	〃	12	(株) 愛 木 工 業	北 嶋 仁	き た じ ま ひ と し	
78	〃	12	(株) 帝 国 設 計 事 務 所	足 立 一 郎	あ だ ち い ち ろ う	
79	〃	12	内 村 物 産 (株)	内 村 哲 也	う ち む ら て つ や	
80	〃	13	(株) ソ ロ 防 水 北 海 道	高 木 好 一	た か ぎ こ う い ち	
81	〃	13	(株) 北 日 本 自 動 車 共 販	近 藤 昇	こ ん ど う の ぼ る	
82	〃	13	(株) 北	高 荷 三 千 雄	た か に み ち お	
83	〃	13	(有) オ チ ス タ ジ オ	越 智 一 治	お ち か ず は る	
84	〃	13	(株) 富 士 防 災 シ ス テ ム	小 野 木 完 司	お の き か ん じ	
85	〃	13	鷺 尾 ウ ッ ド ワ ー ク (株)	鷺 尾 雅 徳	わ し お ま さ の り	新
86	〃	13	北 光 営 繕 (株)	渡 部 真 也	わ た な べ し ん や	新
87	〃	13	北 門 信 用 金 庫 (栄 町 支 店)	曾 根 良 祐	そ ね り ょ う す け	新
88	〃	14	北 清 企 業 (株)	川 井 千 香 子	か わ い ち か こ	
89	〃	14	武 田 運 輸 (株)	武 田 秀 一	た け だ ひ で か ず	
90	〃	14	(株) モ リ オ	森 尾 薫	も り お か お る	
91	〃	14	(株) T A K A K U	高 久 尚 彦	た か く な お ひ こ	
92	〃	14	(株) シ ス テ ム ・ ア ー ク	渡 邊 雅 寛	わ た な べ ま さ ひ ろ	
93	〃	14	(株) 竹 原 鉄 工 所	竹 原 慎 雅	た け は ら の り ま さ	
94	〃	14	北 海 道 共 伸 特 機 (株)	佐 藤 仁 志	さ と う ひ と し	新
95	〃	14	ヒ シ エ ヌ 西 村 工 業 (株)	西 村 文 利	に し む ら ふ み と し	新
96	〃	15	大 豊 資 材 工 業 (株)	大 関 徹	お お ぜ き と お る	
97	〃	15	(有) う す い 写 真 工 芸	碓 井 博 亮	う す い ひ ろ あ き	
98	〃	15	北 ガ ス ジ ェ ネ ッ ク ス (株)	梅 村 卓 司	う め む ら た く じ	
99	〃	15	ア ン カ ー 建 設 (株)	谷 中 亮 文	た に な か あ き ふ み	
100	〃	15	大 洋 事 務 機 (株)	小 田 切 英 樹	お だ ぎ り ひ で き	
101	〃	15	(株) ド リ ー ム 観 光 バ ス	宗 方 淳 剛	む ね か た じ ゅ ん ご	
102	〃	15	(株) 市 川 造 園	市 川 秀 一	い ち か わ し ゅ う い ち	新
103	〃	16	苗 穂 倉 庫 (株)	谷 口 昌 弘	た に ぐ ち ま さ ひ ろ	
104	〃	16	(株) ケ ー ・ ビ ー ・ エ ス	上 田 健 一	う え だ け ん い ち	
105	〃	16	(株) 北 海 道 モ リ タ	厚 谷 悟	あ つ や さ と る	
106	〃	16	(株) 池 田 熱 処 理 工 業	高 嶋 一 広	た か し ま か ず ひ ろ	
107	〃	16	福 山 釀 造 (株)	福 山 耕 司	ふ く や ま こ う じ	
108	〃	16	(株) プ ラ ン ニ ン グ ・ ホ ッ コ ー	池 崎 潤	い け さ ぎ じ ゅ ん	
109	〃	16	ア イ ビ ッ ク 食 品 (株)	牧 野 克 彦	ま き の か つ ひ こ	
110	〃	16	杉 原 建 設 (株)	高 橋 範 至	た か は し の り じ	新
111	〃	16	(株) ア ス リ ー	三 品 幸 司	み し な こ う じ	新
112	〃	16	(株) 秋 本 通 信 サ ー ビ ス	秋 本 崇	あ き も と し ゅ う	新
113	〃	石 狩	(社 労 士 法 人) 村 上 労 働 行 政 事 務 所	村 上 三 基 夫	む ら か み み き お	
114	〃	石 狩	(株) 酒 井 組	酒 井 一 誠	さ か い か ず な り	
115	〃	石 狩	(有) 竹 内 建 具 家 具 製 作 所	竹 内 義 和	た け う ち よ し か ず	
116	〃	石 狩	日 栄 運 輸 (株)	佐 藤 貴 美 枝	さ と う き み え	
117	〃	石 狩	石 狩 産 業 (株)	石 山 俊 之	い し や ま と し ゆ き	
118	〃	石 狩	栄 和 サ イ ン シ ス テ ム (株)	我 孫 子 周	あ び こ ひ ろ し	
119	〃	石 狩	(株) つ の ま る	角 川 幸 治	つ の か わ こ う じ	
120	〃	当 別	山 田 産 商 (株)	山 田 明	や ま だ あ き ら	
121	〃	当 別	(有) 高 橋 ビ ー ト モ ス 工 業	高 橋 昌 二	た か は し し ゅ う じ	
122	〃	当 別	(有) 下 段 モ ー タ ー ス	下 段 聡	し も だ ん さ と し	
123	〃	当 別	(同) ス マ イ ル キ ッ チ ン	浅 野 政 輝	あ さ の ま さ き	
124	〃	新 篠 津	(株) 北 川 電 設	北 川 哲 也	き た が わ て つ や	
125	〃	新 篠 津	(有) 丸 一 和 光	小 谷 勝 美	こ た に か つ み	
126	〃	石 狩 北	聖 太 産 業 (株)	坂 本 太	さ か も と ふ と し	
127	〃	石 狩 北	(株) 沢 田 建 設 工 業	澤 田 尚 樹	さ わ だ な お き	
128	〃	石 狩 北	(有) 山 本 商 事	山 本 修 造	や ま も と し ゅ う ぞ う	
129	〃	石 狩 北	(有) 博 グ リ ー ン サ ー ビ ス	笹 谷 清 一	さ さ や せ い い ち	
130	〃	(外 部)	(株) オ バ リ	小 針 尚 仁	お ば り な お ひ と	新
131	〃	事 務 局	(専 務 理 事)	河 合 幸 一	か わ あ い こ う い ち	
理事定数120名以上135名以内 監事定数3名以内						
1	監 事	当 別	丸 北 建 設 運 輸 (株)	堀 川 和 雄	ほ り か わ か ず お	
2	〃	11	北 海 総 業 協 同 組 合	米 子 保 則	よ ね こ や す の り	
3	〃	(外 部)	宮 崎 潤 税 理 士 事 務 所	宮 崎 潤	み や さ ぎ じ ゅ ん	新

※ 備考欄の「新」表示は新任の者、無表示は再任の者である。

第四号議案 会費規程（賛助会員年会費額）の改定に関する件

会費規程の改定（案）について

1 現行の会費規程

公益社団法人札幌北法人会「会費規程」は、定款第7条の規定に基づき平成25年5月21日付理事会議決により、会費年額については別表1のとおりとされている。

【別表1】

区 分		資 本 金	年 額（４ 月 から 翌 年 ３ 月）
正 会 員	札幌支部 ・ 当別支部	1200 万円以下	6 , 0 0 0 円
		1200 万円超 3000 万円未満	1 2 , 0 0 0 円
		3000 万円以上	2 4 , 0 0 0 円
		協同組合等特別法人	6 , 0 0 0 円
		同一資本系列の従たる法人（子会社）	6 , 0 0 0 円
	石狩支部（一律）	6 , 0 0 0 円	
	新篠津支部・石狩北支部（一律）	1 0 , 0 0 0 円	
賛助会員〔支店・営業所等・個人〕			3 , 0 0 0 円

2 規程改定の内容

賛助会員の年会費額3,000円を、法人賛助会員及び個人賛助会員ともに、年額6,000円に引き上げる。

3 改定の理由

- ・法人賛助会員の年会費額については、他の札幌市内四法人会は6,000円で統一されており、札幌五法人会共同事業の遂行に当たって、負担の均衡が保たれないこと。
- ・法人賛助会員への法人会からの情報提供・サービス内容は、正会員と賛助会員で差がないこと。
- ・個人賛助会員においても、法人会からの情報提供・サービス内容に差がないこと。
- ・入会后、法人成りしている個人賛助会員や主宰する法人がある個人賛助会員に対し、本来あるべき正会員への移行を促すため。
- ・昨今、郵送費や印刷費等の値上げにより、経費が増加していること。

4 改定の時期

賛助会員年会費額の改定は通常総会の決議をもって、令和7年6月4日以降に入会申込書が受理された社（者）から適用する。

また、既賛助会員にあっては、令和8年4月以降の年会費納入分から適用する。